

C08 自治体職員のための金融基礎講座(資金運用のリスクと管理②)	
平均所要時間	60分
対象業務	財政、起債、資金運用、地方公会計、公営企業各事業、管理職の方
難易度	★★☆
学習の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・債券の商品性、利回りと価格の関係を理解する。</li> <li>・基金運用時に留意すべき点を理解する。</li> </ul>
前提知識	特になし
学習目標	「学習の目的」と同様
コース構成	<p><b>1. 債券の商品性とリスク管理</b> [24:23]</p> <p>お伝えしたいこと / 債券の発行と償還 / 債券の「発行市場」と売買で利用する「流通市場」 / 債券と証券会社 / 債券の分類 / 債券の主なリスク / 発行条件の例(国債) / 「利率」と「利回り」の違い / パー購入での利率と利回り / アンダーパー購入での利率と利回り / オーバーパー購入での利率と利回り / (参考)用語解説・注釈 / 債券価格と利回りの関係 / 市場リスク / 【まとめ】債券のリスクと管理 / (参考)用語解説・注釈</p> <p><b>2. 基金運用の留意点</b> [13:10]</p> <p>基金(積立金)性質ごとにみた要件と運用手法の組合せ(ポートフォリオ) / 【アンケート結果】歳計現金の管理・運用の実態 / 【アンケート結果】財政調整基金の管理・運用の実態 / 【アンケート結果】減債基金・その他特定目的基金の運用の実態 / 債券を中途売却したら / 入替売買の留意点 / 債券の入替売買の経済的合理性 / 【参考】債券の含み損について報道事例から考える</p> <p><b>【参考】「出前講座」「実務支援」(個別相談)のご紹介</b> [2:59]</p>